

オーディオ実験室収載

STAGE+を楽しむ(341)(HP 収載)

—パガニーニの 24 のカプリースとイザイのヴァイオリン・ソナター—

1. 始めに

前報(340)に引き続き、STAGE+のコルネリア・ヴァシレによるニコロ・パガニーニの 24 のカプリース（抜粋）とウジェーヌ・イザイのヴァイオリン・ソナタイ短調《ジャック・ティボー》の試聴を実施します。

2. 試聴音源

今回は、前報(340)に引き続きコルネリア・ヴァシレによるニコロ・パガニーニの 24 のカプリース（抜粋）とウジェーヌ・イザイのヴァイオリン・ソナタイ短調《ジャック・ティボー》の演奏を選びました。

パガニーニ：24 のカプリース（抜粋）／イザイ：ヴァイオリン・ソナタ
《ジャック・ティボー》

演奏：

コルネリア・ヴァシレ（ヴァイオリン）

曲目：

ニコロ・パガニーニ

24 のカプリース 作品 1 MS 25 （ヴァイオリン・ソロのための）抜粋

1 第 5 番 イ短調

2 第 7 番 イ短調

3 第 9 番 ホ長調 《狩》

4 第 11 番 ハ長調

5 第 13 番 変ロ長調 《悪魔の微笑み》

6 第 15 番 ホ短調

7 第 19 番 変ホ長調

8 第 22 番 ヘ長調

9 第 23 番 変ホ長調

10 第 24 番 イ短調

ウジェーヌ・イザイ

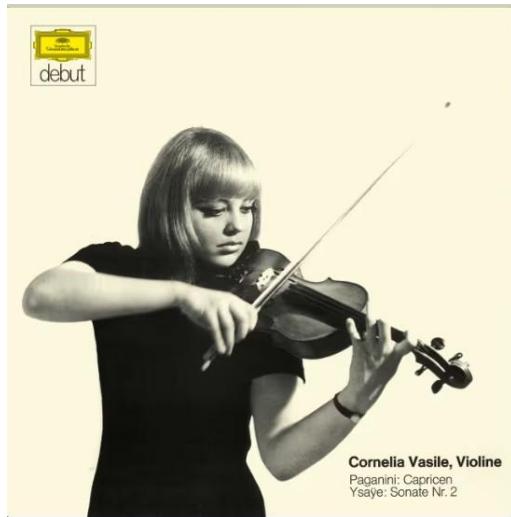
ヴァイオリン・ソナタ イ短調作品 27 の 2 《ジャック・ティボー》

第 1 楽章：オブセッション

第 2 楽章：マリンコニア

第 3 楽章：亡靈たちの踊り

第4楽章：フュリ（復讐の女神たち）



3. 試聴の経過

前回に引き続き、これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナツも使用しています。さらに、スピーカーアキュライザーのマイナス端子への Crystal EpY-G の接続を継続し、PC の仮想アース Crystal E Jtune を連結しています。

また、ルーター→スイッチングハブ間の LAN 接続に OPT ISO BOX を適用し、OPT ISO BOX の AC アダプターの DC ケーブルに FX Audio の Petit Susie Solid State を介在させてスイッチング電源からのノイズの低減を図っています。

今回、スイッチングハブ→PC 間 LAN 接続は、LAN iPurifier Pro の交換後に元に戻しています。

今回は、PC の受信からクロック入力の修理済の Brooklyn DAC+に送り出しています。また、PC と Brooklyn DAC+の間の介在は、iPurifier USB からインフラノイズの USB アキュライザーに交換しています。クロック入力は ABS-7777 を適用しています。

パガニーニの 24 のカプリースとイザイのヴァイオリン・ソナタ《ジャック・ティボー》はともにお馴染みの曲です。

コルネリア・ヴァシリーは、ルーマニアのヴァイオリニストであり、ネット情報によれば、イヴリー・ギトリスに「ミルシテインとシェリングが一緒になっても、彼女に敵わない」と絶賛されたという逸話があります。

そのギトリス評のとおり、パガニーニもイザイも緊張感あふれる演奏です。透明感に満ちた音色で胸鳴りも倍音も、ピチカートの余韻も聴き応えがあります。

4. まとめ

これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナツや Crystal EpY-G や PC の仮想アース Crystal E Jtune を連結し、LAN 接続に OPT ISO BOX と電源交換した LAN iPurifier Pro を適用し、ABS-7777 からのクロック入力の Brooklyn DAC+ に送り出し、PC と Brooklyn DAC+ の間には USB アキュライザーに交換した結果、ヴァンガードの弾くパガニーニもイザイも、緊張感あふれる演奏を透明感に満ちた音色で聴くことができました。

以上